

令和2年6月26日

各位

外国投資法人名 ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・
リミテッド
代 表 者 ヒラリー・ジョーンズ
管 理 会 社 名 ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・
リミテッド（管理会社コード 16724）
代 表 者 ヒラリー・ジョーンズ
問 合 せ 先 TMI 総合法律事務所
担 当 者 中川秀宣（TEL 03-6438-5660）

条件変更を目的とした投資者総会の延会に関するお知らせ

ウィズダムツリー・マネジメント・ジャージー・リミテッド（以下「本管理会社」といいます。）を管理会社に、ウィズダムツリー・コモディティ・セキュリティーズ・リミテッド（以下「本発行体」といいます。）を外国投資法人として東京証券取引所に上場する以下のETF銘柄（以下「本ETF銘柄」といいます。）について、本発行体は、令和2年6月9日（現地時間）付「条件変更を目的とした投資者総会の延会に関するお知らせ」でお知らせしましたとおり、本ETF銘柄の条件変更と本ETF銘柄の条件変更をもたらすマイクロ投資信託の条件変更（以下総称して「本変更」といいます。）を目的とした投資者総会（以下「本総会」といいます。）を招集し、同月25日に開催しました。しかし、本総会は、その開催に必要な定足数に出席議決権が達しませんでした。そのため、本総会は、下記のとおり令和2年7月8日午前10時（現地時間）に延会となりました。本総会の延会で決議が可決されますと、本ETF銘柄に係る条件が変更されます。

本総会の延会に関し、外国株券等保管振替決済制度における日本の実質投資者（令和2年7月6日（日本時間）時点で株式会社証券保管振替機構を通じて本ETF銘柄を保有する投資者）が議決権を行使される場合には、令和2年7月1日13時（日本時間）までの間に所定の手続きが必要となります。議決権行使方法に関しましては、本日付の「議決権行使方法等についてのお知らせ」をご覧の上、投資法人債事務取扱機関である三井住友信託銀行株式会社（ご照会先：フリーダイヤル 0120-782-031）へお尋ねください。

本ETF銘柄	コード
WisdomTree WTI 原油上場投資信託（原油ETF）	1690

記

1. 本総会の延会及び本変更の内容

日時： 令和2年7月8日午前10時（現地時間）

場所： アール・アンド・エイチ・ファンド・サービシズ（ジャージー）リミテッド
（R&H Fund Services (Jersey) Limited）英国領チャンネル諸島、ジャージー
一、JE4 8PW、セント・ハリアー、ピア・ロード 31、オーデナンス・ハウス
（Ordnance House, 31 Pier Road, St. Helier, Jersey JE4 8PW）

議案： 議案については、以下の通り、変更はありません。

なお、この延会は、1名以上の投資者の出席をもって成立し、その出席投資者の金額ベースでの75%以上の賛成をもって、議案が可決されます。

本ETF銘柄及び本ETF銘柄に影響するマイクロ投資信託の条件の変更
議案が全て可決されますと本ETF銘柄の条件が以下のように変更されます。議案については、本日付の「議決権行使方法等のお知らせ」をご参照ください。

ファシリティ契約中に、商品デリバティブ取引契約について、いずれかの取引日において、当該商品デリバティブ取引契約の日中の価値がゼロ以下になった場合、当該商品デリバティブ取引契約の相手方は、その取引日を、対象証券の強制償還価格決定日と指定して、その結果、当該商品デリバティブ取引契約を、追加の支払いなしで終了させることができるとする規定を追加します。また、対象証券の条件中に、当該商品デリバティブ取引契約が終了した場合に、当該商品デリバティブ取引契約に相当する対象証券の数の分だけ、対象証券が自動的に無償で強制的に償還されるような規定を追加します。

本総会の議案に対する本国における議決権の行使は、令和2年7月8日午前10時（現地時間）までに議決権行使書を送付することによりなされます。

なお、当該議題は、この延会は1名以上の投資者の出席をもって成立し、その出席投資者の金額ベースでの75%以上の賛成をもって議案は可決されます。

また、既に本総会のために実質投資者が行使されました議決権は、延会においても有効として取り扱われ、その賛否区分に応じた投票が行われるものと看做されます。

出席：

本総会の出席につきましては、委任状の提出での出席をお願いします。現在のジャージー政府の指導の下では、本ETF銘柄の保有者が身体的に会議に出席することはできません（なお、今後、ジャージー政府の指導が変更され、出席が認め

られることとなった場合には、本発行体は、ロンドン証券取引所の Regulatory News Service (RNS) を通じて、その旨を公表しますので、当該公表があり次第、TDNET でもお知らせいたします。

事前質問：

本総会の議事に関するご質問がございましたら、事前に 2020 年 7 月 6 日の午後 6 時（現地時間）までに、infoeu@wisdomtree.com 宛に電子メールにてご提出ください。本発行体は、それらに対しメールで回答します。また、よくある質問については、<https://www.wisdomtree.eu/>にある本発行体のウェブサイトにおいて、その回答を公表する予定です。

電話システムによる聴講：

なお、本 ETF 銘柄の保有者が、本総会の聴講を希望される場合には、事前に議長が指定する電話システムを利用して、仮想的に聴講ができるように手配する予定です（通信料は各保有者でご負担ください）。本 ETF 銘柄の保有者で、この方法で本総会の聴講を希望される方は、2020 年 7 月 6 日午後 6 時（現地時間）までに、本発行体の登録機関（Registrar of WisdomTree Commodity Securities Limited）宛てにメール（#JERegistryRMs@computershare.co.je）で、本総会の聴講を希望する旨をご連絡ください。その際には、パスポートや会社の登記簿謄本といった本人確認書類の PDF コピー（英訳をお願いします。）及び本 ETF 銘柄を保有していることの証明書の PDF コピーを添付してください。

上記、本総会の聴講は、本総会の出席には該当しませんし、聴講を通じて議決権を行使することはできません。また、聴講は提出した本総会での委任状による議決権の行使に影響しません。

2. 変更の理由

本 ETF 銘柄及び本 ETF 銘柄に影響を与えるマイクロ上場投資信託（WTI Crude Oil Micro Securities）（以下、総称して「対象証券」という。）の価格は、「Bloomberg WTI 原油 Sub-IndexSM（BBG インデックス ティッカー：BCOMCL Index）」（以下「対象指数」という。）を参照して計算されます。2020 年 4 月 8 日に、シカゴ・マーカンタイル取引所（CME）は原油先物の取引制度を初めてマイナス価格で取引できるように変更しました。Bloomberg は当初（2020 年 5 月 3 日）、対象指数の終値の変動によって、対象証券のトラックがマイナスになることはない（ゼロフロア）ことを確認しました。このように、CME が実施した変更は、対象証券の価格設定の観点から問題とはなりません。しかし、Bloomberg は、2020 年 5 月 7 日の発表を通じて、対象指数に関して、2020 年 5 月 18 日以降「ゼロフロア」を削除することとしました。対象証券が発行された際、対象指数の最終の決済価格水準がゼロ以下となることは想定されておらず、対象証券及び本発行体が締結している商品デリバティブ取引契約に関する書類には、ゼロ以下となるよう場合を想定した規定が設けられていません。価

格がマイナスになれば、対象証券は上場市場でマイナス価格では取引されないため、トラッキングエラーが極端になります。上場市場の投資者は対象証券を正確に評価することができず、その結果、対象証券の上場市場の流動性に影響が出ると考えます。上場市場における対象証券の取引価格と価値(価値がマイナスになった場合)との乖離は、対象証券の無秩序な取引状況を招き、ロンドン証券取引所(及びその他の取引所)による取引停止につながる可能性があります。このように、本発行体は、「ゼロフロア」が存在しないことは、対象証券の保有者にとって意図せざる望ましくない結果をもたらす可能性があると考えます。本発行体は、「ゼロフロア」を保全したいと考えており、対象証券及び商品デリバティブ取引契約に適用される限りにおいて、対象証券の保有者の同意を得て、対象証券の条件を変更することを希望します。

3. 今後の見通し

本変更による本 ETF 銘柄の今後の運用成績に与える影響はありませんが、上述のように対象指数がゼロ以下となった場合には取引価格についてのトラッキング・エラーのリスクが理論的には低減されます。本変更が本総会で可決されました場合には改めてお知らせします。

以上